

以下、本文-----

股関節痛を有する変形性股関節症患者における疼痛と MRI 所見の関連性に関する研究

1. 研究の対象

2015 年 1 月から 2021 年 12 月の間に変形性股関節症に伴う股関節痛にて当院整形外科外来を受診した方のうち、質問紙の記入および MRI 検査を行った方

2. 研究目的・方法

本邦で頻度の多い寛骨臼形成不全(DDH)は、股関節不安定性の一因であり、不安定性に伴い、関節軟骨や股関節唇といった関節内構造物の変性・損傷が生じることで変形性股関節症(股関節 OA)が進行します。疼痛関連因子として、軟骨消失に伴う関節裂隙の狭小化、DDH の程度、肥満などが報告されていますが、その詳細については明らかになっていません。本研究の目的は、股関節 OA の MRI における関節内構造物の異常所見を調査し、股関節 OA 病期毎の疼痛因子を明らかにすることです。

研究期間：倫理委員会承認日（2021 年 2 月 25 日）～2023 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

外来診察時に聴取した質問紙のデータおよび撮像した MRI 画像データ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：088-880-2386

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部附属病院 整形外科学教室 團 隼兵

研究責任者：高知大学医学部附属病院 整形外科学教室 池内 昌彦

研究代表者：高知大学医学部附属病院 整形外科学教室 團 隼兵

-----以上